発　言　通　告　書

令和５年９月７日

松山市議会議長　渡部克彦　殿

松山市議会議員　門田寛子

次のとおり通告します。

発言順位	１１	受領日時	９月　７日　午前　10時　10分	１　枚中　１　枚目	
質問等の方式	一問一答方式・一括方式			発言時間	約　30　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者				

No.	件名	発言の要旨
1	**本市における有機農業の現状及び進捗状況について**	(1)令和２年から３年にかけ、全国では有機農業面積が６%増加している中、本市において有機農業に取り組む農業者を支援する事業の概要と対象となる農地の面積及び農業者数の推移について問う。
		(2)有機農業をはじめとした持続可能な農業に取り組んでいる農業者も活用できる市独自の支援と昨年度の実績について問う。
		(3)みどりの食料システム戦略の目標を達成する一つとして有機農業拡大や需要の戦略及び支援となる農業振興策があるが、農業振興策としての学校給食への有機農産物の購入・調達に対する支援について問う。
2	**子どもたちの生活について**	(1)９月20日から生後６カ月以上のすべての人が対象となる、新型コロナワクチン(XBB.1.5)のワクチン接種について
		①新型コロナワクチン(XBB.1.5)の安全性について問う。
		②ワクチン接種に対するインフォームドコンセントについて問う。
		③ワクチン接種による子どもたちの身体への影響について問う。
		(2)学校でのタブレット端末配布後について
		①効果や諸問題及びその問題解決について問う。
		②ICTと従来の授業をどのように分けているのか。
		③学校に来ていない児童生徒へのリモート授業の活用について問う。